

## 救急通報のポイント

救急車を呼ぶときの番号は「**119番**」です。

救える命を救うためには、**応急手当**が重要です。  
応急手当が必要な場合は、消防本部から電話で指示されます。

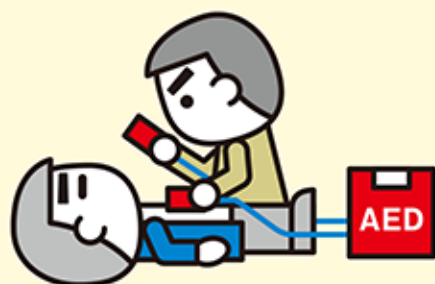
AEDを誰かに  
持ってきて  
もらってください



救急車が到着するまではどうしても時間がかかります。  
いざというときに、大切な方を救うためにも、  
**正しい応急手当**を身につけておきましょう。



平均約9分  
(令和2年中)



消防署では**応急手当の講習**を行っています。

問合せ先 **28-9119** (四国中央市消防本部)

応急手当をしている人以外にも  
人手がある場合は、  
**救急車の来そうなところまで案内に出ると**  
到着が早くなります。



救急車を呼んだら、**こんな物を用意しておく**と便利です。

- ・保険証や診察券
- ・お金
- ・靴
- ・普段飲んでいる薬  
(おくすり手帳)



靴



お金



普段飲んでいる薬

(乳幼児の場合)

- ・母子健康手帳
- ・紙おむつ
- ・ほ乳瓶
- ・タオル



母子健康手帳



紙おむつ



ほ乳瓶



タオル

救急車が来たら、**こんなことを伝えて下さい。**

- ・事故や具合が悪くなった状況
- ・救急隊が到着するまでの変化
- ・行った応急手当の内容
- ・具合の悪い方の情報  
(持病、かかりつけの病院やクリニック、  
普段飲んでいる薬、医師の指示等)

持病は●●●
かかりつけ病院は ▲▲▲病院
普段飲んでいる薬は ■ ■ ■

\* 持病、かかりつけの病院  
やクリニックなどは、  
日頃からメモにまとめて  
おくると便利です。